

令和2年度第1回北栄町歴史民俗資料館運営委員会 議事録

日時	令和2年6月11日(木) 午前9時20分～午前10時30分
場所	北条農村環境改善センター 小研修室
出席者	遠藤晃子委員、幸田茂委員、中前雄一郎委員、南場兄一委員、濱本武代委員、日置条左エ門委員、横濱純一委員、吉田康博委員 (事務局) 教育長 別本勝美、生涯学習課長 杉本裕史、同課参事 牧本哲雄、同課文化・スポーツ推進室長 前田美友紀、同課同室主幹 遠藤一志、同課同室学芸員 磯江哲昭
<p>【日程】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 あいさつ 3 自己紹介 4 委員長、副委員長の互選 5 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和元年度実施事業について (2) その他 6 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和2年度事業計画について (2) その他 7 その他 8 閉会 <p>【結果・意見】</p> <ol style="list-style-type: none"> 4 委員長、副委員長の互選 委員長 横濱純一、副委員長 南場兄一 5 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> (1) 令和元年度実施事業について (事務局) 展示事業として令和元年度は、7本の展示、常設展を実施、総入館者数は2,153人、他に埋蔵文化財の館収蔵庫の報告書を整理、大野収蔵庫保管の生活民具にラベル付を実施 (委員) <ul style="list-style-type: none"> ・特別企画展『砂丘開拓の歴史 砂丘ブドウ栽培110年』について 新鮮な発見を与える企画であった、もっと掘り下げられてはどうか ・北栄町の人物『豪農岩本廉蔵 経済・政治・教育』について みんなに知ってもらいたい人物なので、第2弾を期待している 	

6 協議事項

(1) 令和2年度事業計画について

A 年間展示計画、開催要項

(事務局)

企画展『鳥取民芸と生田和孝』: 工芸作品約70点を展示する予定

代表的作品から約50点の写真をプロカメラマンに撮影してもらった。

今後ウェブ図録化を予定

企画展『砂丘社誕生100周年』: 砂丘社の初期の頃と現在の作品を展示する
展示内容については、中央公民館等事業(町美術展・北栄文芸等)とも連携実施する

企画展『明治・大正・昭和の生活道具』: 懐かしの電化製品を展示

企画展『写真で見る蜘蛛ヶ家山の植物』: 磯江茂秋氏の協力により写真を展示
(委員)

・磯江茂秋氏の写真展は、地域の人材を活用するいい企画である

B 郷土の作家たちの展示計画

(事務局)

令和3年度以降の展示計画を作成した

次年度は山本奈美枝氏(工芸)、以降は展示目安の意

(委員)

意見特になし

C 開館30周年イベントについて

(事務局)

町内小中学生を対象に絵画コンクールを実施したい、各校に夏休みを利用して応募を募る、賞を設定して副賞を受賞者に贈る、予算額は30,000円

(委員)

全員に絵画の提出を求めるとのことだが、何の指導もなく漫然と夏休みの宿題として集めて、展示するというのはいかがなものか、公平性から見て、別の問題が発生するのではないか。少なくとも、ある程度大人の手をかけて一定の水準にまで、達したもので展示すべきではないか

(事務局)

学校側の意見もあると思うので、学校とも協議したい

(委員長)

子どもたちに作品応募の機会を与えるという企画には異論ないと思うので、そのやり方については事務局に委ねたい